

県央地区における居住施設等の介護サービス（医療対応）等調査の変更（案）について

1 調査の課題について

令和2年度から2年間調査を実施したところ、調査回答数が少ないことが課題となっている。（令和2年度調査回答数：70施設、回答割合26.5%、令和3年度調査回答数：77施設、回答割合29.2%）

※調査結果については、令和2年度第2回及び令和3年度第2回県央地区保健医療福祉推進会議（以下、「県央地区推進会議」とする）にて報告済み。

2 調査の変更（案）について

令和3年度第2回県央地区推進会議の協議事項として、本調査の結果や課題について検討し、さらに医療と福祉の連携について意見交換を行った。

その際、「調査回答数が少ないのは、施設の負担感や回答するメリットが見えないことがあるのではないかと」いった意見や、「情報の開示に関して、公表に同意いただいた施設分について、地域包括支援センター等に情報提供したら有効活用できるのではないかと」いった意見をいただいた。

そこで、「調査結果の情報公開、非公開の取扱い、情報共有の範囲」について、以下の変更（案）のとおり変更したい。

【変更（案）】 *変更箇所は下線部

○調査結果の情報公開、非公開の取扱い、情報共有の範囲

- ・調査結果は、「情報共有機関（配付先）」に限定して公開することとし、調査対象施設への調査依頼文にその旨を記載し、調査対象施設の理解及び協力を求める。なお、調査項目のうち、記入者氏名や医師名といった個人情報に関する項目は非公開とする。
- ・調査結果は、県央地区保健医療福祉推進会議の傍聴者には配付せず、厚木保健福祉事務所のホームページにも掲載せず、非公開とする。
- ・調査票に「公表の同意の有無」を追加し、公表に同意した施設のみをまとめた調査結果を作成する。
- ・公表に同意した施設のみをまとめた調査結果を地域包括支援センターに送付する。地域包括支援センターから適宜関係者に情報提供等を行うことで、情報の活用を図る。
- ・調査結果の「情報共有機関（配付先）」（回答いただいた全ての施設の調査結果）

県央地区保健医療福祉推進会議委員、厚木医師会・海老名市医師会・座間綾瀬医師会・大和市医師会会員、厚木・海老名市・座間市・大和綾瀬歯科医師会会員、厚木・海老名市・座間市・大和綾瀬薬剤師会会員、厚木病院協会会員、大和・高座病院協会会員、県央地区の32病院、調査対象施設、神奈川県医師会、行政機関（神奈川県、県央7市町村、その他神奈川県内の市町*）

*その他の市町については、情報提供依頼が文書であった場合にのみ配付する。

- ・公表に同意した施設のみをまとめた調査結果の「情報共有機関（配付先）」

県央7市町村内に所在する地域包括支援センター

